

生成AIで投資相談

提案アプリ提供

CAP

キャピタル・アセット・プランニング（CAP、大阪市）は生成人工知能（AI）技術を活用した投資提案支援サービス「W2C

（Wise Wealth to Customer）の試用版

の開発を完了し、1月から金融機関向けに提供を開始した。新しい少額投資非課税制度（NISA）の開始に合わせ、新規顧客獲得を推進する銀行や証券会社に対し、サービスの導入を提案していく。

窓口や訪問先で投資アドバイザーが顧客の希望、リスク許容度などに応じ最適な提案ができるよう支援する。

バーチャルアドバイザーのAvatarが、副操縦士となって、映像と音声でサポートする。

生成AI機能に加え、独自開発のポートフォリオ提案、つみたて枠と成長枠の最適化、モンテカルロシミュレーションなどのプログラムも搭載。税金や社会保障制度・各種統計値

情報が蓄積されたデータベースも活用するため、最新情報を反映した精緻なシミュレーションを可能にした。

現在、複数の金融機関からの引き合いがあり、今後は現場の声と同社の知見を次の開発に生かし、顧客の資産形成のために使いやすく、最適な提案ができるサービスで金融機関を支援する。